

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数をかけますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名：脊髄性麻痺患者への背屈制動付き短下肢装具の効果検証

2. 研究の対象

当院に入院された脊髄疾患患者 10 名

3. 研究期間

倫理委員会承認後～2025 年 3 月

4. 研究目的

背屈制動付きの短下肢装具と背屈遊動の短下肢装具をそれぞれ使用し歩行を実施。背屈制動付き短下肢装具の有効性を検証することを目的とする。

5. 研究方法

北海道科学大学にて三次元動作解析を実施。計測条件は装具なし、背屈制動付き短下肢装具、背屈遊動の短下肢装具の 3 条件とし、1 条件 5 から 6 施行実施する。歩行条件は自由歩行とし、三次元動作解析室の 10m 歩行路を歩行。解析には C-motion 社製の Visual3D を使用し、歩行速度や関節モーメントなどのパラメータを算出。当院での計測の場合は動画撮影と歩行速度を計測。動画から関節角度などのパラメータを算出。算出したデータを統計解析し、背屈制動付き短下肢装具の効果を検証する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢・性別・診断名・合併症（既往歴）・発症形式・発症年月日・入院年月日・治療内容・入院時臨床経過・退院年月日・退院時所見・理学療法評価・歩行動画等

7. 外部への試料・情報の提供 研究データは研究責任者が保管・管理し、外部に提供することはありません。本研究で得られた情報を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにする。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出

ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

当院連絡先：札幌麻生脳神経外科病院 脳神経外科

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1 - 4 0

電話 0 1 1 - 7 3 1 - 2 3 2 1